



きゅうしよくニュース



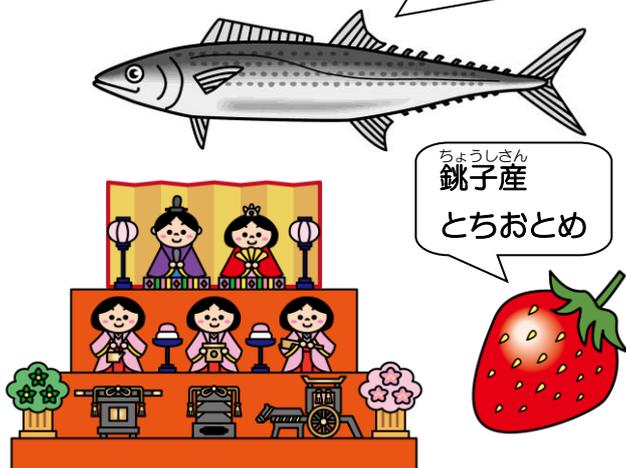
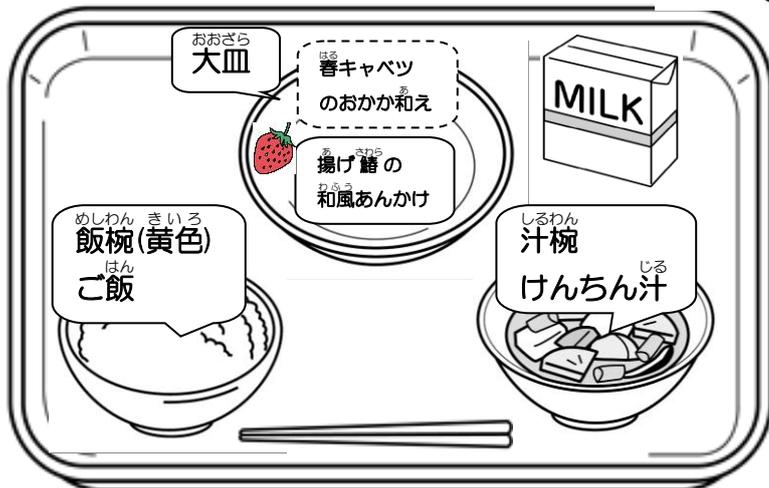
うぐいすではありませんが、春を告げる鳥の一つ「めじろ」
が、今の時期、校門前の梅の木の花の蜜を吸いにきています。
緑色の小さな鳥です。ぜひ見つけてみてね！

れいわ ねん がつ にちもくようび
令和8年2月19日木曜日

にじゅうしせっき うすい 二十四節気 「雨水」



はるを告げる魚「鱈」
サゴシ→ヤナギ→サワラに名前が
変わる出世魚です！



ちようしさん
銚子産
とちおとめ

今日は、「雨水」、二十四節気の2番目で「雨が大地を潤し、植物
が芽を出す」という意味が込められています。空から降るものが、
雪から雨に変わり、雪が溶け始めるころです。春一番が吹き、
うぐいすの鳴き声が聞こえ始める地域もあります。昔から農耕の
準備を始める目安とされてきました。

また、この日に雛人形を飾ると、〇〇に恵まれるそうです。

さて、この〇〇とは？ ①金運 ②良縁 ③健康

…答えは、②良縁。厳しい冬が終わり、幸せな春が訪れると
いう縁起の良い意味に結びつけられた考え方です。

今日は、旬の船橋の食材、小松菜や大根や長葱、そして、春を
告げる魚「鱈」と春キャベツや苺などを使った給食です♪

☆今日の給食に使っている千葉県産の食べ物☆

こめ ぎゅうにゅう にんじん いちご ふなばししさん こまつな ながねぎ だいこん
米 牛乳 人参 苺 船橋市産→小松菜 長葱 大根

